

組み立てて最初に使用する前に、この使用説明書を注意深く読み、保管してください！

○安全上の注意

VACUUMは、base (図A) と case (図B) を磁石で保持し、吸盤で固定するホルダーシステムで、caseに大きな力加わるとすぐに低圧状態になります。

VACUUM handlebar baseと使用中のVACUUM phone caseは、所定のオリジナルのVACUUM製品との組み合わせでのみ使用することができます。そうでない場合は、機能が損なわれる可能性があります。

注意：BMXやダウンヒルなどの激しいスポーツには適していません（時速60kmを超えるオフロードの下り坂）！オートバイや自動車での使用には適していません！

運転中はスマートフォンを使用しないでください。また、運転中にデバイスに気を取られないようにしてください。

VACUUM handlebar baseは食器洗い機に対応しておらず、電子レンジの使用には適していません！洗浄には温んだ水のみをご使用ください。

VACUUM handlebar baseを冷凍庫に入れないでください！

VACUUM phone caseがVACUUM handlebar baseに完全に締め付けられていて、ステムやハンドルバー、またはその他の自転車の部品や付属品に当たっていないことを確認してください。

VACUUM handlebar baseの操作レバーは、自転車の他のコンポーネントに触れてはならず、自由に操作可能な状態である必要があります。

膝や身体他の部分が意図せずに、VACUUM phone caseに衝突しないように注意してください。衝突すると、VACUUM phone caseがVACUUM handlebar baseから外れる可能性があります。けがをする恐れがあります。

ハンドルバーまたはステムの最大許容締め付けトルクについては、メーカーの指示に従ってください。

毎回の使用前には、VACUUM handlebar baseと使用中のVACUUM phone caseが正しく接続されていること、引っかき傷や汚れがないことを確認してください！何らかの不具合が発生した場合は、すぐに使用を中止し、専門のディーラーにご連絡ください！

自転車から離れる際には、スマートフォンを忘れずに持っていきましょう！

○技術データ

適合性：自転車のハンドルバー、またはチューブ径が22~46mmのハンドルバーステム

素材：PA6、PA66GF15、PA66GF30、ネオジム、ステンレス、シリコン
中国製

○組み立て

VACUUM handlebar base (図E) は、自転車のハンドルバーまたはハンドルバーステムに組み立てます。組み立ての前に、お使いのハンドルバーやステムのメーカーが許容する最大締め付けトルクを確認してください。

締め付けには、適切なクランプ22mm (図F)、31.8mm (図G)、または最大46mm (図H) のチューブ径のケーブルタイ用のアダプターを選択してください。クランプを2Nm (ニュートンメートル) の締め付けトルクで締めます (図J)。

ケーブルタイ用のアダプターを使用している場合は、ケーブルタイをアダプター (図I) の開口部に通して、これを締め、VACUUM handlebar baseが滑らないようにします。

VACUUM handlebar baseを組み立てるときは、しっかりと固定されていて、吸盤が上を向いていることを確認してください。

組み立てについて不明な点がある場合は、専門のディーラーに相談してください！

○使用

出かける前に、VACUUMホルダーシステムの取り扱いに慣れるようにしてください。適正に組み立てられていることを確認してください。

使用中のVACUUM phone caseを自転車に接続するには、VACUUM handlebar base (図C) に向かってケースを移動させます。VACUUM phone caseをVACUUM handlebar baseにはめ込んでください。VACUUM phone caseとVACUUM handlebar baseが接触するとすぐに「カチッ」という音がします。

VACUUM phone caseをVACUUM handlebar baseから取り外すには、VACUUM handlebar baseの操作レバーを下に押し下ろします (図D)。操作レバーが押されている状態で、使用中のVACUUM phone caseを上向きに取り外し、操作レバーを再度元の位置にはめ込みます。

VACUUM handlebar baseや使用中のVACUUM phone caseが汚れた場合は、温んだ水ですぐに洗浄してください。

VACUUM handlebar baseや使用中のVACUUM phone caseが汚れた場合は、温んだ水ですぐに洗浄してください。

VACUUM handlebar baseや使用中のVACUUM phone caseが汚れた場合は、温んだ水ですぐに洗浄してください。

○用途に合った使用

VACUUM handlebar baseは、ハンドルバーまたはハンドルバーステムへの組み立て用のため、その旨の記載がある、適合性のあるスマートフォンとの組み合わせでのみご使用いただけます。

規定の用途から逸脱する使用法は、不適切な使用法とみなされ、禁止されています。逸脱した用途での使用は、誤作動、損傷または負傷につながる可能性があります。

○免責事項

当社は、本使用説明書の正確性、完全性、また可能な限りの確であるよう万全を期しております。逸脱等を完全に除外できないため、提供させていただいている使用説明書の誤りについて責任を負うことはできません。

使用説明書を遵守しないことに伴って生じた損害について、当社は一切責任を負いません。

VACUUM handlebar baseが所定の用途以外の目的で、不適切に使用されたり、または独自の判断で修理された場合は、いかなる損害に対しても責任を負いません。

○法的情報

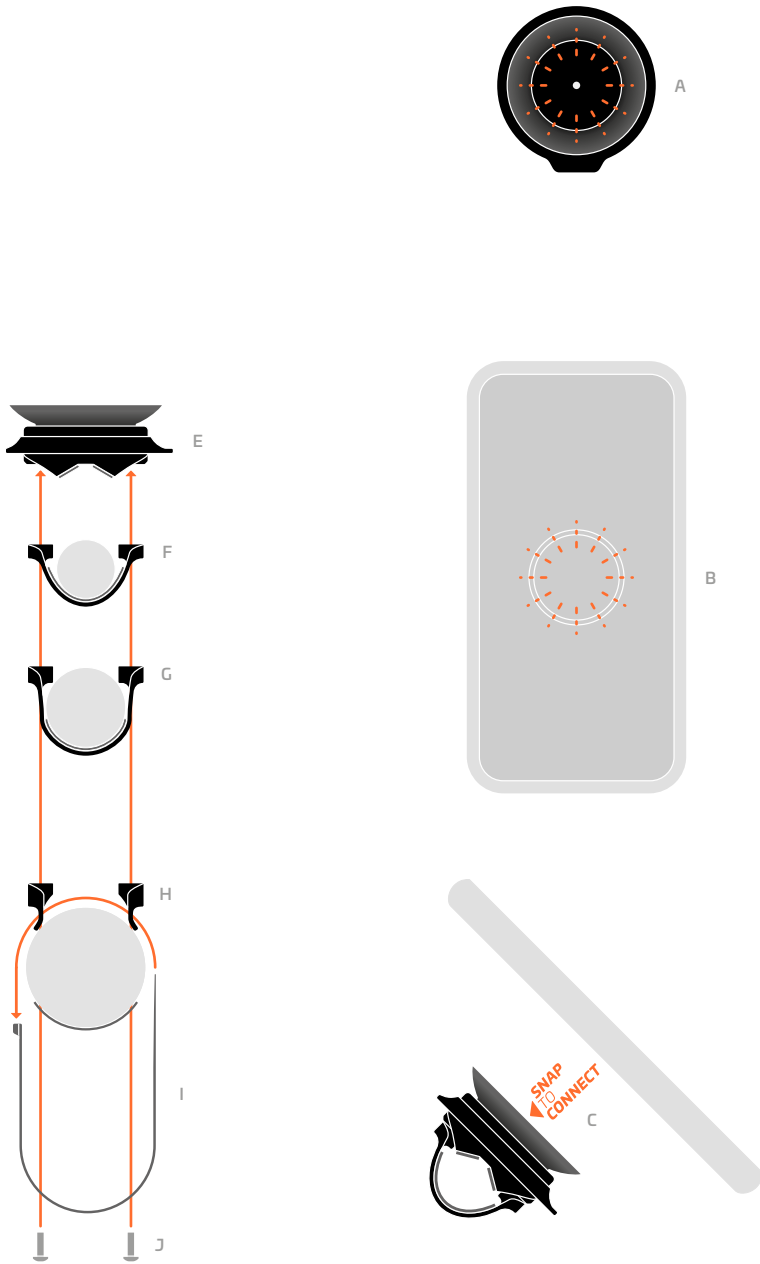
この製品は以下の特許申請がなされています。

CN110719998、DE102017125846

詳細情報は次の当社ウェブサイトをご覧ください。

www.fidlock-bike.com

FIDLOCK GmbH, Kirchhorster Straße 39, 30659 Hannover, ドイツ、AG Hannover, HRB 204281、電子メール:info@fidlock-bike.com



FIDLOCK®

VACUUM
handlebar base